

2010年11月17日

各 位

オリックスグループ

フードバンク活動に参加 ～NPO法人へ災害時宿泊キットを寄贈～

オリックスグループ(以下、「オリックス」)はフードバンク活動に賛同し、NPO法人「セカンドハーベスト・ジャパン(*1)」の活動に参加しますので、お知らせします。

フードバンク活動は、規格外の商品など、品質に問題がないにもかかわらず市場で流通させることが困難になった食品を、生活困窮者、高齢者、幼児、災害の被害者等へ届ける取り組みで、NPO法人などが個人や企業から寄付を受け実施しています。従来は廃棄されていた食品を無償で提供することで、提供者は廃棄コストの抑制を図れるとともに、社会貢献にもつながるため、近年、その活動は全国的に拡大しています。

オリックスは、国内のグループ役職員が地震などの災害時に使用する災害時宿泊キット(12,000箱分)を、今年10月より導入しています。今後、キットは3年ごとに新しいものへ入れ替える予定であり、その際、未使用分のキットについては再度安全性を確認の上、セカンドハーベスト・ジャパンへ寄贈します。

今回の災害時宿泊キットは、オリックス自ら企画しました。キットの中身は3日分の非常食や長期保存が効く飲料水のほか、ウエットティッシュ、防寒シート、ナップサックが入っています。栄養価が高く食べやすい非常食や、軽量で保温性に優れた防寒シートの採用など、非常時における利便性を高めるとともに、配布したキットについては、使用状況や賞味期限などをデータベースで一元管理する体制も整え、災害に備えたセキュリティレベルの向上につなげました。また、セカンドハーベスト・ジャパンが流通面において引き受けしやすい非常食や飲料水を採用することで、それらは国内の福祉施設などで二次利用が可能となり、防寒シート、ナップサックも国内外での支援活動で幅広く利用される見込みです。

【災害時宿泊キット概要】

- ・カロリーメイト ロングライフ(大塚製薬株): 3日分
- ・ナチュラルミネラルウォーター(奥長良川名水株): 3日分
- ・防寒シート(ミドリ安全株): 1枚
- ・ナップサック(ミドリ安全株): 1個
- ・ウエットティッシュ(ミドリ安全株): 1個



オリックスは、これまで食品分野において循環型社会につながるさまざまな活動を行ってまいりました。「杉乃井ホテル(大分県別府市)」では、ご利用される年間約40万人のお客さまの食品残渣(食品廃棄物)を提携先の地元企業が堆肥化し、その堆肥で農作物を育て、杉乃井ホテルがその農作物を再購入する食品リサイクルプロジェクトを行っています。また、オリックス・ゴルフ・マネジメントが展開するゴルフ場においても、食品残渣や刈芝の堆肥化を行い、植栽などへ積極利用する活動を推進しています。

今後もオリックスは食品分野をはじめ、あらゆる分野で循環型社会につながる活動を推進し、地域や社会に貢献してまいります。

*セカンドハーベスト・ジャパンについて...

全米200ヶ所の拠点で、年間200万トンのフードバンク活動を手がける米国「Feeding America」を日本流にアレンジして活動。日本におけるフードバンクの草分け的な存在で、現在は400社の食品会社を含む550社と提携し、年間取扱高は約550トン(2009年12月期)に達します。

以 上

ご参考(過去のプレスリリース)

・杉乃井ホテルにおける取り組み

URL: http://www.orix.co.jp/grp/content/100215_RealJ.pdf

・オリックス・ゴルフ・マネジメントにおける取り組み

URL: http://www.orix.co.jp/grp/content/100222_OGMJ.pdf

【本件に関するお問い合わせ先】
オリックス株式会社
広報部：池田・内田 TEL：03-5419-5102